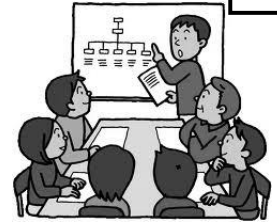


●第2回愛宕・築地・光岸地地区復興まちづくり検討会

◆開催概要

日時：12月5日(月) 18:30～20:40

場所：市役所6階大ホール 出席者：検討会メンバー11名



検討にあたっての情報提供

■地区復興まちづくり便りへの意見等について

皆様からお寄せいただいた復興まちづくりに関するご意見やご提言をお知らせし、検討を進めました。

■浸水深と建物被害の関係について

宮古市の建物被害は、浸水深 2m前後で被災状況に大きな差があり、2m以下の場合では建物が全壊となる割合が大幅に低下しています。

■防潮堤がない場合のシミュレーションについて

最悪のケースを想定し、防潮堤が破壊された時でも人命を確実に守れるようにするため、避難計画は防潮堤がない場合のシミュレーション結果をもとに検討を進めました。

■タワーなどの整備について

宮古市が作成した「宮古港振興ビジョン」より、公園やタワー整備などが盛り込まれた出崎地区将来イメージ図(案)をお示しするとともに、岩手県による出崎埠頭の整備が進められていることをご報告しました。

住宅・産業等の土地利用の方針について出た主な意見

土地利用の方針について、第1回の検討会で出された意見を踏まえて2班で意見を出し合った結果、以下の図に示すような意見が挙げられました。閉伊川沿いへの商業等の産業機能の立地や住宅地について意見の共有が図られました。

